

# 桑名市総合医療センターニュース

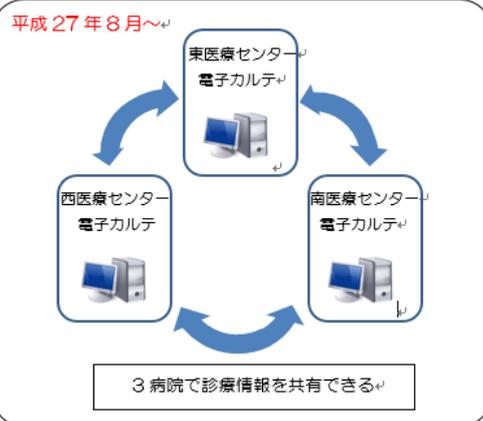
第0040号 平成27年7月発行



お知らせ

## 電子カルテが導入されます

平成27年8月3日・月曜日より、桑名西医療センター、桑名南医療センターに電子カルテが導入されます。これにより、桑名東医療センターを含む3病院全てが電子カルテとなります。電子カルテの導入により紙カルテや伝票類を削減でき、受付から会計までの処理がスムーズになります。また、3病院をネットワーク化することで、互いの病院での診療情報（検査結果や投薬内容など）をいつでも確認できるようになり、医療の質向上につながることを期待できます。



## \* 診察券が変わります \*

平成27年8月3日（月）より、桑名西医療センター・桑名南医療センターの診察券が変わります。1枚の診察券で、桑名東医療センター、桑名西医療センター、桑名南医療センターの3病院とも受診できるようになります。新しい診察券への交換は8月3日より各病院の窓口にて行います。

\* 電子カルテ導入に伴い、患者さまの診察券番号を変更させて頂く場合がありますので、ご了承ください。

\* 桑名東医療センターの診察券はこれまで通りお使いいただけます。桑名東医療センターの診察券で3病院とも受診することができます。

なお、桑名西医療センターでは電子カルテの導入に伴い受付方法が変わります。

▷ 桑名西医療センターでは、7月1日から予約の患者さまも再来受付機で受付が必要となります。必ず外来へ向かう前に再来受付機での受付をお願い致します。

地方独立行政法人  
桑名市総合医療センター  
Kuwana City Medical Center

カルテID 0123-456-7  
クワナ タロウ

氏名 桑名 太郎 様  
生年月日 平成21.10.01 性別 男

8月の電子カルテ導入当初は、桑名西医療センター・桑名南医療センターにおきまして、職員の操作の不慣れや受付方法の変更等のため診察時間や待ち時間が長くなることがあります。

よりよい運用に向け努力して参りますので、ご協力いただきますよう、お願い致します。



# CT透視下ラジオ波焼灼術（RFA）

による「がん」の治療を  
開始しました。

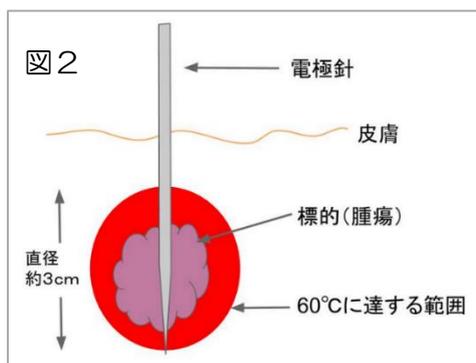
東医療センター中央放射線科  
部長 川口 達也

昨年より三重大学医学部IVR科の協力のもと、CT透視下でのラジオ波焼灼術（以下RFA）を導入しました。RFAとは電磁波の一種であるラジオ波が生体内で熱を生じさせる作用があることを利用し、腫瘍細胞をこの熱により死滅（凝固壊死）させる治療法です。ちょうど電子レンジで料理を温めるのと同じ原理です。図1、2に電極針とラジオ波による加熱範囲、腫瘍との位置関係を模式的に表します。

日本では1999年頃より本格的に導入され、2004年には肝がんに対する治療として保険収載がなされ、現在では主要な治療法の一つとなっています。

現在RFAは肝がんに対して最も多く利用されています。一般に肝がんは超音波検査でよく観察ができることから、目的部位に針を進めていく際に超音波検査が用いられてきました。当院でもすでに消化器科にて実施されています。今回我々が導入したCT透視下RFAでは、超音波では観察することができなかった肺内にも針を進めることができ、肺腫瘍に対して安全に治療を行うことができるようになりました。腎腫瘍は肋骨、腸管等の影響で超音波では腫瘍の全体像が把握しきれないことがありますが、CT透視であれば把握が容易です。腫瘍と針の位置関係も明瞭に描出されます。

実際の治療ではCTの検査ベッドの上でCTを撮影しながら針を腫瘍に刺していき（図3）、針の位置、加熱による変化をCT画像にて確認しながらRF波による加熱を行います（図4）。一回の治療に要する時間はおよそ一時間。治療後しばらく安静にしてください必要がありますが、当日中には歩行が可能となります。数日の経過観察にて退院可能です。



治療効果は当院では導入して日が浅いため独自の結果はでていませんが、三重大学からの報告では大腸がんからの肺転移の場合、腫瘍径が3cm以下で肺以外の転移がなければ3年生存率は78%であり手術成績と同等でした。腎がんでは腫瘍径が4cm以内であれば局所再発はほとんどないとされています。合併症としては、気胸、発熱、疼痛、血胸、出血、肺瘍、胸膜炎などですが、以前から当院で行われているCTガイド下肺生検の合併症と同程度です。

このようなRFA治療ですが、肝がん以外の腫瘍には保険が適用されません。この治療法を選択し、実施する場合には自費診療として行っていただく必要があります。その費用はトラブルがなく経過した場合概算で40万円ほどとなります。本稿では、転移性肺がんや肝がん、腎がんなどの治療において、手術、化学療法、放射線治療単独あるいは相互の組み合わせによる治療法と厳密に比較検討した上で、RFAが最適ということであれば桑名でも治療を受けていただけるようになったことをご報告させていただきました。

## トピックス

### 日曜日にマンモグラフィ検診が受けられます

日本では12人に1人が乳がんになると言われています。その数は年々上昇し続け、乳がんて亡くなる女性は年間1万人を超えています。40歳後半から50歳代にピークを迎える乳がんの早期発見のため、啓発運動であるピンクリボン運動のイベントとして、日曜日にマンモグラフィ検診を行います。

この機会にマンモグラフィ検診を受けましょう。

検診日：10月18日（日）午前

検診内容：問診、マンモグラフィ

実施医療機関：桑名東医療センター、桑名西医療センター、  
青木記念病院、ヨナハ総合病院、湾岸さくらクリニック  
※受診病院は指定できません。

対象者：桑名地区（桑名市内、木曽岬町内）在住の40歳以上女性

定員：5医療機関で75人 ▷定員を超えた場合は抽選します。

受診料：1,000円 ▷市の無料クーポンは使用できません。

申込方法：往復ハガキに「住所」「名前」「電話番号」「生年月日」、返信の表に「住所」「名前」を記入し、郵送してください。

〈あて先〉：桑名東医療センター中央放射線室

〒511-0061 桑名市寿町3-11

申込期限：9月19日（土）消印有効

お問い合わせ・・・桑名東医療センター中央放射線室（0594-22-1211）

主催 桑名地区マンモグラフィ読影検討会

協賛 NPO法人J.POSH日本乳がんピンクリボン運動



## ～活動報告～

### 6月4日 研修医症例検討会を開催しました

平成27年度第1回桑名地区研修医症例検討会を開催しました。

#### ≪症例①≫

「腎周囲組織への浸潤を認めた脱分化型脂肪肉腫の一例」

松岡佐知 医師（2年目研修医）

西医療センター内科症例

#### ≪症例②≫

「外傷性脾損傷の1例」

後藤芙希 医師（1年目研修医）

東医療センター外科症例



各医療センターの指導医からの質問や意見なども多くあり、活発な討議がされた有意義な症例検討会になりました。

### 桑名西医療センター救急チーム

### BLS(一時救命処置)出前研修を行いました

桑名西医療センター救急チームメンバーが講師となり、桑名市内で複合型サービスを提供されている『ケアステーション陽だまり』にて、施設スタッフ向けのBLS（一時救命処置）出前研修を行ってきました。研修では、蘇生訓練用の人形を使用し、発見時の周囲への呼びかけから始まり、気道の確保、心臓マッサージ、人工呼吸、AEDの使用方法など一連の救急蘇生法について説明、実技指導を行いました。参加された施設の皆様はとても熱心で、ひとつひとつの手技に真剣に取り組んでいただき、とても有意義な研修になったと感じました。

BLS出前研修は、地域の福祉施設などで心停止の利用者を発見してから、救急隊が到着するまでの一時救命処置ができるようになることを目標に、地域の救命活動の充実に向けた取り組みとして平成23年から行なっています。

この研修を通して、施設の利用者様が安心して過ごしていただけるよう支援するとともに、地域の福祉施設のスタッフと顔の見えるコミュニケーションを図ることで、良好な連携関係を築いていけたら良いと思います、活動しています。



救急チームメンバー



## 桑名西医療センター緩和ケアチームより 学会で病院での実践について発表してきました

平成 27 年6月19日にパシフィコ横浜で開催された第20回日本緩和医療学会学術大会で、桑名西医療センター緩和ケアチームの増田亨医師が二つの演題を発表しました。

演題名は1) 悲嘆カウンセリング外来開設6ヶ月の経験 2) 緩和治療における心理検査施行の検討：第二報でした。

1) では、遺族の方向けの悲嘆を対象としたカウンセリング外来は全国的にも非常に珍しく、設置の経緯と運営の方法についての質問が相次ぎました。参加者から非常に興味をもたれました。2) では、心理検査のうち木を1本書いてもらうバウムテストについて、だれがどのように読影を行なうかと結果をどのように治療にいかしていくかの質問がありました。

演者が短時間のうちに掛け持ちで大忙しでしたが、盛り上がった発表になり、いままで地道に行ってきた西医療センターでの緩和治療の宣伝になりました。



## 桑名西医療センター救急部より 救急症例検討会の報告

平成27年6月24日桑名西医療センターで桑名消防と合同で救急症例検討会が開催されました。今回は、症例検討ではなく救急部長の増田亨医師により ATOM (advanced trauma operative management 高度の外傷手術手技) についての講義が行われました。米国では、銃創や刺創などの外傷が多く、戦争での経験からも外傷外科が進歩してきました。一般外科医が外傷での手術戦略を学ぶコースで日本でも最近受けられるようになってきており、これを分かりやすく解説しました。

重症外傷患者は、出血により循環状態が不安定で低体温、血液が酸性に傾くアシドーシス、出血傾向を伴い、長時間の手術は耐えられません。そのため、重要なことは、1) 出血の制御 2) 外傷部位の固定 3) 汚染の制御 4) もし可能であれば再建の4点です。分かりやすく言えば、出血に対してガーゼを詰め込んで、出血が制御できれば、手術を終了し、集中治療室で輸血、輸液、加温、人工呼吸等で状態を安定させ、再度の手術を行うという戦略であります。緊急時は輸血もなければ、人もいません。最上の手術を臨むのではなく、良の手術を行い、術後治療と併せて1本をとるという考え方です。

60名を越える参加者が熱心に聴取していただきました。



桑名市総合医療センター

<基本理念> 最良の医療を提供し、地域の皆さまから信頼され必要とされる病院を目指します。

- <基本方針>
- ① 患者さまを中心に考え、真心・思いやり（忠恕）の医療を提供します。
  - ② 医療の水準と質の向上に努め、安全性を確保します。
  - ③ 地域の皆さまに安心していただける中核病院としての責任を永続的にはたします。
  - ④ 患者さまおよび職員にとって魅力ある病院をつくりまします。

各種教室のご案内

受診されていない方も、興味のある方はどなたでもご参加ください。予約制の教室は、定員に達し次第、締め切らせていただきます。

<桑名西医療センター>

\*予約制。ご希望の方は☎0594-22-7111へ。  
\*当日は外来棟3階図書室へお越しください。

糖尿病教室

日 時：7月16日（木）11:00~12:30  
（15分前までにお越しください）  
テーマ：検査の見方と座談会  
参加費：800円（昼食代込み）

減塩教室

☆3回シリーズで減塩の基本から応用まで説明します。3回シリーズですが、各会のみでの参加でも減塩について学べる内容にしています  
日 時：8月11日（火）12:30~14:00  
（10分前までにお越しください）  
テーマ：減塩の応用③  
参加費：800円（昼食代込み）

肝臓病教室

日 時：10月2日（金）13:00~14:00  
（10分前までにお越しください）  
テーマ：肝硬変の合併症  
参加費：100円（資料代）※食事は付きません。

<桑名東医療センター>

\*予約制。予約窓口：産婦人科外来（3階）  
☎0594-22-3709（直通）

★妊婦さんのための教室★

○対象：妊娠15週以降の正常な妊娠経過の方（必ず医師の許可を受け自己責任のうえご参加ください。）\*他院の方も参加できます。  
○参加費：700円

マタニティ・ヨガ

日時：第2・4木曜日  
13:30~15:30

マタニティ・フィットネス

日時：毎週金曜日  
11:00~12:00

★産後ママのための教室★

○対象：産後のママ（産後6週から2歳位まで）  
○参加費：700円 \*他院の方も参加できます。

ママヨガ

日時：毎週火曜日 11:00~12:00

◆シャトルバスをご利用ください◆

\*桑名駅と3病院の間を循環しています。

\*始発は桑名駅8:00発、最終は桑名駅16:00発（桑名西医療センター終着）  
\*午前最終は桑名駅11:30発、南医療センター11:33発、東医療センター11:38発、西医療センター11:50発（桑名駅終着）です。午後の始発は桑名西医療センター12:50発です。



地方独立行政法人 桑名市総合医療センター



桑名東医療センター（旧山本総合病院）

住所 三重県桑名市寿町三丁目11番地  
電話 0594-22-1211（代表）  
<地域医療室> 電話 0594-22-2110  
FAX 0594-22-2166



桑名西医療センター（旧桑名市民病院）

住所 三重県桑名市北別所416番地1  
電話 0594-22-7111（代表）  
<地域医療連携室> 電話 0594-22-7208  
FAX 0594-24-1581



桑名南医療センター（旧桑名市民病院分院）

住所 三重県桑名市中央町一丁目32番地1  
電話 0594-22-0650（代表）  
<地域連携室> 電話 0594-82-6889  
FAX 0594-22-5771



【法人事務局】住所 三重県桑名市寿町三丁目11番地  
電話 0594-22-1211（桑名東医療センター代表）

